

介護老人保健施設なでしこ 入所利用料金表【超強化型】

1. 介護老人保健施設サービス(Ⅰ)利用料

令和8年 6月 1日

要介護度	施設サービス費(Ⅳ)単位	地域区分単価割合	1日単価	1ヶ月／自己負担(31日)
介護度 1	871単位	10.00円	871円	27,001円
介護度 2	947単位		947円	29,357円
介護度 3	1,014単位		1,014円	31,434円
介護度 4	1,072単位		1,072円	33,232円
介護度 5	1,125単位		1,125円	34,875円

◎ 各種加算(太枠は該当者のみ加算されます)

項 目	単 位	概 略	1日単価	1ヶ月／自己負担(31日)
初期加算(Ⅱ)	30単位	入所より30日以内の期間	30円	900円／30日間を限度
在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅱ)	51単位	在宅復帰・在宅療養支援等指標において一定の要件(70以上)を満たした場合	51円	1,581円／月
夜勤職員配置加算	24単位	夜勤職員5名以上配置	24円	744円／月
サービス提供体制強化加算(Ⅲ)	6単位	勤続年数7年以上の職員が30%以上勤務している	6円	186円／月
介護職員等処遇改善加算(Ⅱロ)	－	月の所定単位数の9.3%	－	個人によって異なります
リハビリテーションマネジメント計画書情報加算(Ⅱ)	33単位	リハビリ実施計画を入所者またはその家族等に説明し、継続的にリハビリの質を管理している	－	33円／月
科学的介護推進体制加算(Ⅱ)	60単位	入所者ごとのADL値、栄養状態、口腔機能等の情報、室病や服薬情報等をLIFEへのデータ提供と活用	－	60円／月
生産性向上推進体制加算(Ⅰ)	100単位	テクノロジーを導入している(電子カルテ・インカム・見守り機器)	－	100円／月
安全対策体制加算	20単位	外部の研修を受けた担当者が配置され、施設内に安全対策部門を設置し組織的に安全対策を実施する体制が設備されている	－	20円／1回を限度
初期加算(Ⅰ)	60単位	一般病棟より30日以内の場合入所30日以内の期間	60円	1,800円／30日間を限度
外泊時費用	362単位	2泊3日以上外泊した場合	362円	2,172円／6日間を限度
外泊時に在宅サービスを利用したときの費用	800単位	外泊を認め、老健により提供される在宅サービスを利用した場合	800円	4,800円／6日間を限度
療養食加算	6単位	治療食の提供	6円	558円／1日につき3回を限度

栄養マネジメント強化加算	11単位	管理栄養士が50人に1人配置をする。低栄養状態のリスクが高い入所者に対し栄養ケア計画に従い、食事の観察を週3回以上行う。リスクが低い入所者に対しても食事状態を把握し問題の早期発見をする	11円	341円／月
再入所時栄養連携加算	200単位	入所者が医療機関に入院し、経管栄養や嚥下調整食の新規導入など、施設入所時とは大きく異なり、再入所後の栄養管理に関する調整を行った場合	-	200円／回
経口維持加算(Ⅰ)	400単位	経口維持計画の作成	-	400円／月
経口維持加算(Ⅱ)	100単位	経口維持計画の会議に医師や歯科医師、言語聴覚士が加わっている	-	100円／月
認知症ケア加算	76単位	3階専門棟へ入所	76円	2,356円／月
短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅰ)	258単位	3ヶ月の間20分間の個別リハビリテーションを実施すること	258円	7,740円(30回／月)／3ヶ月を限度
認知症短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅰ)	240単位	認知症利用者の生活機能の改善を目的として、記憶訓練、日常生活活動の訓練等を組み合わせたプログラムを週3日20分間実施する	240円	2,880円(平均)／3ヶ月を限度
若年性認知症入所者受入加算	120単位	若年性認知症入所者ごとに担当者を定めて対応	120円	3,720円／月
自立支援促進加算	300単位	医師が自立支援の為に特に必要な医学的評価を入所時に行うとともに、6か月に1回医療的評価の見直しを行う。それに基づき支援計画を策定しケアを実施。3ヶ月に1度見直しをしている	-	300円／月
褥瘡マネジメント加算(Ⅱ)	13単位	褥瘡発生を予防する為、褥瘡の発生と関連の強い項目について、定期的な評価を実施し、結果に基づき計画的に管理した場合	13円	13円／3月に1回を限度
認知症行動・心理症状緊急対応加算	200単位	在宅での生活が困難であり、緊急に入所することが必要と医師が判断した場合	200円	200円／7日を限度
ターミナルケア加算	72単位	医師が医学的知見に基づき回復の見込みがない(看取り)と診断した場合	72円	死亡日以前45～31日
	160単位		160円	死亡日以前30～4日
	910単位		910円	死亡日前々日及び前日
	1,900単位		1,900円	死亡日

入所前後訪問指導加算(Ⅰ)	450単位	入所予定日前30日以内又は入所後7日以内に当該者が退所後生活する居宅を訪問し、退所後の生活にかかる支援計画を策定した場合	-	450円／1回を限度
入退所前連携加算(Ⅰ)	600単位	入所期間が1ヶ月を超え、入所者が退所し、居宅サービス等を利用する場合、居宅介護支援業者と連携して居宅サービスに必要な情報を診療状況を示す文章を添えて提供し利用に関する調整を行う	-	600円／1回を限度
入退所前連携加算(Ⅱ)	400単位	入退所前連携加算(Ⅰ)の要件を満たすこと	-	400円／1回を限度
退所時情報提供加算(Ⅰ)	500単位	入所者が居宅や居宅扱いの施設へ退所した際、医師が主治医に対して、入所者の診療情報を提供した場合	-	500円／1回を限度
退所時情報提供加算(Ⅱ)	250単位	利用者が医療機関に退所した際、医師が主治医に対して診療情報を提供した場合	-	250円／1回を限度
訪問看護指示加算	300単位	医師が診療に基づき、訪問看護指示書を交付した場合	-	300円／1回を限度
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅰ)(イ)	140単位	入所後1月以内にかかりつけ医に、状況に応じて処方内容を変更する可能性がある事について説明をし、合意を得ていること	-	140円／回
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅰ)(ロ)	70単位	施設において薬剤を評価・調整した場合	-	70円／回
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅱ)	240単位	(Ⅰ)を算定しており、服薬情報等を厚生労働省に提出し処方に当たって、当該情報その他薬物療法の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用している	-	240円／回
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅲ)	100単位	6種類以上の内服薬が処方されており、老健の医師とかかりつけ医が事前に合意し、退所時において内服薬を1種類以上減薬した場合	-	100円／回
緊急時治療管理	518単位	急変時の対応及び治療	518円	1,554円／3日間を限度
所定疾患施設療養費(Ⅱ)	480単位	急変時の対応及び治療	480円	4,800円／10日間を限度

2. 食費(食材費＋調理費)

種 別	1日／自己負担	1ヶ月／自己負担(31日)
標 準 自 己 負 担 額	1,950円	60,450円

※ その他、国の負担軽減策の対象となる方もあります。住所地の市町村にご相談下さい。(別紙参照)

3. 居住費

項 目	1日／自己負担	1ヶ月／自己負担(31日)
居 住 費	570円	17,670円

※ その他、国の負担軽減策の対象となる方もあります。住所地の市町村にご相談下さい。(別紙参照)

4. 他サービスの種類(該当サービスの利用時に料金が発生します)

項 目	1日／自己負担	1ヶ月／自己負担(31日)
日 用 生 活 品 費	200円	6,200円
教 養 娛 楽 費	220円	6,820円

◎ 上記合計により1ヶ月にかかる自己負担の目安(個人によって異なりますので、ご相談下さい)

要介護度	1割負担	食費負担額	居住費	加算額	日用生活品費	教養娯楽費	合計額(31日)
介護度1	27,001円	60,450円	17,670円	3,624円	6,200円	6,820円	121,765円
介護度2	29,357円	60,450円	17,670円	3,624円	6,200円	6,820円	124,121円
介護度3	31,434円	60,450円	17,670円	3,624円	6,200円	6,820円	126,198円
介護度4	33,232円	60,450円	17,670円	3,624円	6,200円	6,820円	127,996円
介護度5	34,875円	60,450円	17,670円	3,624円	6,200円	6,820円	129,639円

※1 介護職員等処遇改善加算(Ⅱ)は、日数や個人によって異なりますので目安に入っておりません。

※2 上記の合計金額に、別途日用生活品費の消費税がかかります。

◎ 特定利用料(該当サービスの利用時に料金が発生します)

項 目	自己負担	詳 細
理美容代	2,500円／日	カットをご希望の際に、1回につきご負担いただきます。
洗濯委託料	6,600円／月	業者洗濯(委託)をご希望の際に、ご負担いただきます。 尚、利用開始日が月途中の場合、日割り計算(200円/回)になります。
テレビ利用料	170円／日	施設や持ち込みのテレビ、電気を使用した際に、ご負担いただきます。
電気代	110円／日	持ち込みの電化製品を使用した際に、ご負担いただきます。

介護老人保険施設 なでしこ

介護老人保健施設なでしこ 入所利用料金表【超強化型自己負担割合2割版】

1. 介護老人保健施設サービス(Ⅰ)利用料

令和 8年 6月 1日

要介護度	施設サービス費(Ⅳ)単位	地域区分単価割合	1日単価	1ヶ月／自己負担(31日)
介護度1	871単位	10.00円	1,742円	54,002円
介護度2	947単位		1,884円	58,714円
介護度3	1,014単位		2,028円	62,868円
介護度4	1,072単位		2,144円	66,464円
介護度5	1,125単位		2,250円	69,750円

◎ 各種加算(太枠は該当者のみ加算されます)

項 目	単 位	概 略	1日単価	1ヶ月／自己負担(31日)
初期加算(Ⅱ)	30単位	入所30日以内の期間	60円	1,800円／30日間を限度
在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅱ)	51単位	在宅復帰・在宅療養支援等指標において一定の要件(70以上)を満たした場合	102円	3,162円／月
夜勤職員配置加算	24単位	夜勤職員5名以上配置	48円	1,488円／月
サービス提供体制強化加算(Ⅲ)	6単位	勤続年数7年以上の職員が30%以上所勤務している	12円	372円／月
介護職員等処遇改善加算(Ⅱロ)	－	月の所定単位数の9.3%	－	個人によって異なります
生産性向上推進体制加算(Ⅰ)	100単位	テクノロジーを導入している(電子カルテ・インカム・見守り機器)	－	200円／月
リハビリテーションマネジメント計画書情報加算(Ⅱ)	33単位	リハビリ実施計画を入所者またはその家族等に説明し、継続的にリハビリの質を管理している	－	66円／月
科学的介護推進体制加算(Ⅱ)	60単位	入所者ごとのADL値、栄養状態、口腔機能等の情報、疾病や服薬情報等をLIFEへのデータ提出と活用	－	120円／月
安全対策体制加算	20単位	外部の研修を受けた担当者が配置され、施設内に安全対策部門を設置し組織的に安全対策を実施する体制が設備されている	－	40円／1回を限度
初期加算(Ⅰ)	60単位	一般病棟より30日以内の場合入所30日以内の期間	120円	3,720円／月
外泊時費用	362単位	2泊3日以上外泊した場合	724円	4,344円／6日間を限度
外泊時に在宅サービスを利用したときの費用	800単位	外泊を認め、老健により提供される在宅サービスを利用した場合	1,600円	9,600円／6日間を限度

療養食加算	6単位	治療食の提供	12円	1,116 円／ 1日につき3回を限度
栄養マネジメント強化加算	11単位	管理栄養士を50人に1人配置をする。低栄養状態のリスクが高い入所者に対し栄養ケア計画に従い、食事の観察を週3回以上行う。リスクが低い入所者に対しても食事の状態を把握し問題の早期発見をする	22円	682円／月
再入所時栄養連携加算	200単位	入所者が医療機関に入院し、経管栄養や嚥下調整食の新規導入など、施設入所時とは大きく異なり、再入所後の栄養管理に関する調整を行った場合	-	400円／回
経口維持加算(Ⅰ)	400単位	経口維持計画の作成	-	800円／月
経口維持加算(Ⅱ)	100単位	経口維持計画の会議に医師や歯科医師、言語聴覚士が加わっている	-	200円／月
認知症ケア加算	76単位	3階専門棟へ入所	152円	4,712円／月
短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅰ)	258単位	3ヶ月の間 20 分間の個別リハビリテーションを実施すること	516円	15,480円(30回／月) ／3ヶ月を限度
認知症短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅰ)	240単位	認知症利用者の生活機能の改善を目的として、記憶訓練、日常生活活動の訓練等を組み合わせたプログラムを週3日20分間実施する	480円	5,760円(平均)／ 3ヶ月を限度
若年性認知症入所者受入加算	120単位	若年性認知症入所者ごとに担当者を定めて対応	240円	7,440円／月
自立支援促進加算	300単位	医師が自立支援の為に特に必要な医学的評価を入所時に行うとともに、6か月に1回医療的評価の見直しを行う。 それに基づき支援計画を策定しケアを実施。 3ヶ月に1度見直しをしている	-	600円／月
褥瘡マネジメント加算(Ⅱ)	13単位	褥瘡発生を予防する為、褥瘡の発生と関連の強い項目について、定期的な評価を実施し、その結果に基づき計画的に管理した場合	-	26円／3月に1回を限度
認知症行動・心理症状緊急対応加算	200単位	在宅での生活が困難であり、緊急に入所することが必要と医師が判断した場合	400円	2,800円／7日を限度
ターミナルケア加算	72単位	医師が医学的知見に基づき回復の見込みがない(看取り)と診断した場合	144円	死亡日以前45～31日
	160単位		320円	死亡日以前30～4日
	910単位		1,820 円	死亡日前々日及び前日
	1,900 単位		3,800 円	死亡日

入所前後訪問指導加算(Ⅰ)	450単位	入所予定日前30日以内又は入所後7日以内に当該者が退所後生活する居宅を訪問し、退所後の生活にかかる支援計画を策定した場合	-	960円／1回を限度
入退所前連携加算(Ⅰ)	600単位	入所期間が1ヶ月を超え、入所者が退所し、居宅サービス等を利用する場合、居宅介護支援業者と連携して居宅サービスに必要な情報を診療状況を示す文章を添えて提供し利用に関する調整を行う	-	1,200円／1回を限度
入退所前連携加算(Ⅱ)	400単位	入退所前連携加算(Ⅰ)の要件を満たすこと	-	400円／1回を限度
退所時情報提供加算(Ⅰ)	500単位	医師が退所後の主治医に対して、入所者の診療情報を提供した場合	-	1,000円／1回を限度
退所時情報提供加算(Ⅱ)	250単位	利用者が医療機関に退所した際、医師が主治医に対して診療情報を提供した場合	-	500円／1回を限度
訪問看護指示加算	300単位	医師が診療に基づき、訪問看護指示書を交付した場合	-	600円／1回を限度
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅰ)(イ)	140単位	入所後1月以内にかかりつけ医に、状況に応じて処方内容を変更する可能性がある事について説明をし、合意を得ていること	-	280円／回
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅰ)(ロ)	70単位	施設において薬剤を評価・調整した場合	-	70円／回
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅱ)	240単位	(Ⅰ)を算定しており、服薬情報等を厚生労働省に提出し処方に当たって、当該情報その他薬物療法の適切かつ有効な実施の為に必要な情報を活用している	-	480円／回
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅲ)	100単位	6種類以上の内服薬が処方されており、老健の医師とかかりつけ医が事前に合意し、退所時において内服薬を1種類以上減薬した場合	-	200円／回
緊急時治療管理	518単位	急変時の対応及び治療	1,036円	3,108円／3日間を限度
所定疾患施設療養費(Ⅱ)	480単位	急変時の対応及び治療	960円	6,720円／7日間を限度

2. 食費(食材費+調理費)

種 別	1日／自己負担	1ヶ月／自己負担(31日)
標 準 自 己 負 担 額	1, 950円	60, 450円

※ その他、国の負担軽減策の対象となる方もおります。住所地の市町村にご相談下さい。

3. 居住費

項 目	1日／自己負担	1ヶ月／自己負担(31日)
居 住 費	570円	17, 670円

4. 他サービスの種類

項 目	1日／自己負担	1ヶ月／自己負担(31日)
日 用 生 活 品 費	200円	6, 200円
教 養 娛 楽 費	220円	6, 820円

◎ 上記合計により1ヶ月にかかる自己負担の目安(個人によって異なりますので、ご相談下さい)

要介護度	2割負担	食費負担額	居住費	加算額	日用生活品費	教養娯楽費	合計額(31日)
介護度1	54, 002円	60, 450円	17, 670円	7, 248円	6, 200円	6, 820円	152, 390円
介護度2	58, 714円	60, 450円	17, 670円	7, 248円	6, 200円	6, 820円	157, 102円
介護度3	62, 868円	60, 450円	17, 670円	7, 248円	6, 200円	6, 820円	161, 256円
介護度4	66, 464円	60, 450円	17, 670円	7, 248円	6, 200円	6, 820円	164, 852円
介護度5	69, 750円	60, 450円	17, 670円	7, 248円	6, 200円	6, 820円	168, 138円

※1 介護職員処遇加算(Ⅱ)は、日数や個人によって異なりますので目安に入っておりません。

※2 上記の合計金額に、別途日用生活品費の消費税がかかります

◎ 特定利用料

項 目	自己負担	詳 細
理美容代	2, 500円	カットをご希望の際に、1回につきご負担いただきます。
洗濯委託料	6, 600円	業者洗濯(委託)をご希望の際に、ご負担いただきます。
テレビ利用料	170円	施設や持ち込みのテレビ、電気を使用した際に、ご負担いただきます。
電気代	110円	持ち込みの電化製品を使用した際に、ご負担いただきます。

介護老人保険施設 なでしこ

介護老人保健施設なでしこ 入所利用料金表【超強化型自己負担割合3割版】

1. 介護老人保健施設サービス(Ⅰ)利用料

令和 8年 6月 1日

要介護度	施設サービス費(Ⅳ)単位	地域区分単価割合	1日単価	1ヶ月／自己負担(31日)
介護度1	871単位	10.00円	2,613円	81,003円
介護度2	947単位		2,841円	88,071円
介護度3	1,014単位		3,042円	94,302円
介護度4	1,072単位		3,216円	99,696円
介護度5	1,125単位		3,375円	104,625円

◎ 各種加算(太枠は該当者のみ加算されます)

項 目	単 位	概 略	1日単価	1ヶ月／自己負担(31日)
初期加算(Ⅱ)	30単位	入所 30 日以内の期間	90円	2,700円／30日間を限度
在宅復帰・在宅療養支援 機能加算(Ⅱ)	51単位	在宅復帰・在宅療養支援等 指数において一定の要件 (70以上)を満たした場合	153円	4,743円／月
夜勤職員配置加算	24単位	夜勤職員5名以上配置	72円	2,232円／月
サービス提供体制強化 加算(Ⅲ)	6単位	勤続年数 7 年以上の職員が 30%以上勤務している	18円	558円／月
介護職員等処遇改善加算 (Ⅱロ)	—	月の所定単位数の9.3%	—	個人によって異なります
リハビリテーション マネジメント計画書情報加算 (Ⅱ)	33単位	リハビリ実施計画を入所者 またはその家族等に説明し、 継続的にリハビリの質を管理 している。有効的なリハビリを 実施するために情報を 活用し行っている	—	99円／月
科学的介護推進体制加算 (Ⅱ)	60単位	入所者ごとの ADL 値、 栄養状態、口腔機能等の 情報、疾病や服薬情報等を LIFEへのデータ提出と活用	—	180円／月
生産性向上推進体制加算 (Ⅰ)	100単位	テクノロジーを導入 している(電子カルテ・ インカム・見守り機器)	—	300円／月
安全対策体制加算	20単位	外部の研修を受けた担当者が 配置され、施設内に安全対策 部門を設置し組織的に安全対 策を実施する体制が設備され ている	—	60円／1回を限度
初期加算(Ⅰ)	60単位	一般病棟より30日以内の 退院の場合	180円	5,580円／月
外泊時費用	362単位	2泊3日以上外泊した場合	1,086円	6,516円／ 6日間を限度
外泊時に在宅サービスを利用 したときの費用	800単位	外泊を認め、老健により提供さ れる在宅サービスを利用した 場合	2,400円	14,400円／6日間を限度

療養食加算	6単位	治療食の提供	18円	1,674円／ 1日につき3回を限度
栄養マネジメント強化加算	11単位	管理栄養士が50人に1人配置をする。低栄養状態のリスクが高い入所者に対し栄養ケア計画に従い、食事の観察を週3回以上行う。リスクが低い入所者に対しても食事の状態を把握し問題の早期発見をする	33円	1,023円／月
再入所時栄養連携加算	200単位	入所者が医療機関に入院し、経管栄養や嚥下調整食の新規導入など、施設入所時とは大きく異なり、再入所後の栄養管理に関する調整を行った場合	-	600円／回
経口維持加算(Ⅰ)	400単位	経口維持計画の作成	-	1,200円／月
経口維持加算(Ⅱ)	100単位	経口維持計画の会議に医師や歯科医師、言語聴覚士が加わっている	-	300円／月
認知症ケア加算	76単位	3階専門棟へ入所	228円	7,068円／月
短期集中リハビリテーション加算(Ⅰ)	258単位	3ヶ月の間20分間の個別リハビリテーションを実施すること	774円	23,994円(31回／月)／3ヶ月を限度
認知症短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅰ)	240単位	認知症利用者の生活機能の改善を目的として、記憶訓練、日常生活活動の訓練等を組み合わせたプログラムを週3日20分間実施する	720円	8,640円(平均)／3ヶ月を限度
若年性認知症入所者受入加算	120単位	若年性認知症入所者ごとに担当者を決めて対応する	360円	11,160円／月
自立支援促進加算	300単位	医師が自立支援の為に特に必要な医学的評価を入所時に行うとともに、6か月に1回医療的評価の見直しを行う。それに基づき支援計画を策定しケアを実施。3ヶ月に1度見直しをしている	-	900円／月
褥瘡マネジメント加算(Ⅱ)	13単位	褥瘡発生を予防する為、褥瘡の発生と関連の強い項目について、定期的な評価を実施し、その結果に基づき計画的に管理した場合	-	39円／3月に1回を限度
認知症行動・心理症状緊急対応加算	200単位	在宅での生活が困難であり、緊急に入所することが必要と医師が判断した場合	600円	4,200円／7日を限度
ターミナルケア加算	72単位	医師が医学的知見に基づき回復の見込みがない(看取り)と診断した場合	216円	死亡日以前45～31日
	160単位		480円	死亡日以前30～4日
	910単位		2,730円	死亡日前々日及び前日
	1,900単位		5,700円	死亡日

入所前後訪問指導加算(Ⅰ)	450単位	入所予定日前30日以内又は入所後7日以内に当該者が退所後生活する居宅を訪問し、退所後の生活にかかる支援計画を策定した場合	-	1,350円／1回を限度
入退所前連携加算(Ⅰ)	600単位	入所期間が1ヶ月を超え退所し、居宅サービス等を利用する場合、居宅支援業者と連携して居宅サービスに必要な情報を診療状況を示す文章を添えて提供し利用に関する調整を行う	-	1,800円／1回を限度
入退所前連携加算(Ⅱ)	400単位	入退所前連携加算(Ⅰ)の要件を満たすこと	-	1,200円／1回を限度
退所時情報提供加算(Ⅰ)	500単位	医師が退所後の主治医に対して、入所者の診療情報を提供した場合	-	1,500円／1回を限度
退所時情報提供加算(Ⅱ)	250単位	利用者が医療機関に退所した際、医師が主治医に対して診療情報を提供した場合	-	750円／1回を限度
訪問看護指示加算	300単位	医師が診療に基づき、訪問看護指示書を交付した場合	-	900円／1回を限度
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅰ)(イ)	140単位	入所後1月以内にかかりつけ医に、状況に応じて処方内容を変更する可能性がある事について説明をし、合意を得ていること	-	420円／回
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅰ)(ロ)	70単位	施設において薬剤を評価・調整した場合	-	210円／回
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅱ)	240単位	(Ⅰ)を算定しており、服薬情報等を厚生労働省に提出し処方に当たって、当該情報その他薬物療法の適切かつ有効な実施のために必要な情報を活用している	-	720円／回
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅲ)	100単位	6種類以上の内服薬が処方されており、老健の医師とかかりつけ医が事前に合意し、退所時において内服薬を1種類以上減薬した場合	-	300円／回
緊急時治療管理	518単位	急変時の対応及び治療	1,544円	4,662円／3日間を限度
所定疾患施設療養費(Ⅱ)	480単位	急変時の対応及び治療	1,440円	10,080円／7日間を限度

2. 食費(食材費+調理費)

種 別	1日／自己負担	1ヶ月／自己負担(31日)
標 準 自 己 負 担 額	1,950円	60,450円

※ その他、国の負担軽減策の対象となる方もあります。住所地の市町村にご相談下さい。

3. 居住費

項 目	1日／自己負担	1ヶ月／自己負担(31日)
居 住 費	570円	17,670円

4. 他サービスの種類

項 目	1日／自己負担	1ヶ月／自己負担(31日)
日 用 生 活 品 費	200円	6,200円
教 養 娛 楽 費	220円	6,820円

◎ 上記合計により1ヶ月にかかる自己負担の目安(個人によって異なりますので、ご相談下さい)

要介護度	3割負担	食費負担額	居住費	加算額	日用生活品費	教養娯楽費	合計額(31日)
介護度1	81,003 円	60,450 円	17,670 円	10,872 円	6,200 円	6,820 円	183,015 円
介護度2	88,071 円	60,450 円	17,670 円	10,872 円	6,200 円	6,820 円	190,083 円
介護度3	94,302 円	60,450 円	17,670 円	10,872 円	6,200 円	6,820 円	196,314 円
介護度4	99,696 円	60,450 円	17,670 円	10,872 円	6,200 円	6,820 円	201,708 円
介護度5	104,625 円	60,450 円	17,670 円	10,872 円	6,200 円	6,820 円	206,637 円

※1 介護職員処遇加算(Ⅱ)は、日数や個人によって異なりますので目安に入っておりません。

※2 上記の合計金額に、別途日用生活品費の消費税がかかります。

◎ 特定利用料

項 目	自己負担	詳 細
理美容代	2,500円／月	カットをご希望の際に、1回につきご負担いただきます。
洗濯委託料	6,600円	業者洗濯(委託)をご希望の際に、ご負担いただきます。
テレビ利用料	170円	施設や持ち込みのテレビ、電気を使用した際に、ご負担いただきます。
電気代	110円	持ち込みの電化製品を使用した際に、ご負担いただきます。

介護老人保険施設 なでしこ